



阿波高新聞

9月号
178号

編集
新聞・文芸部



新聞・文芸部員大募集!

私たちと一緒に阿波高新聞やオリジナル部誌を作ってみませんか。文章やイラストを書くのが好きな人、ぜひ新聞・文芸部に入部してください。待っています!
また、阿波高新聞で取り上げてほしい記事等がありましたら、顧問の佐藤先生までお知らせください。

今月号は、阿波高祭についてです。写真を交えて振り返ってみましょう!

○文化祭パフォーマンス

今年度優勝した14HR、21HR、35HRに次の3つの観点から話を聞きました!

- ① 優勝しての感想
- ② パフォーマンスの特徴や練習、演技をする上で大変だったこと
- ③ 頑張ったこと、楽しかったこと

◎14HR

まさか私たちのクラスが優勝できると思っていなかったのが、優勝と聞いたとき、すごく嬉しかったです。最初は信じられなくて、本当に14HRが優勝したの?と思うほどでした。



◎21HR

ほかのクラスと違って知名度が低い曲やK-POPのような人気の高い曲、最後には洋楽で創作ダンスを作ったので、クラスの仲間には苦労を掛けさせたかもしれません。完成させるまでに、時間がなくて、朝練、放課後練習を設けてひたすら教えたり練習したりしました。短い曲を8チームに分けたので、フォーメーションや振り付けを覚えられないまで何回も教えることを頑張りました。また、K-POPでは難しい振り付けをどんなふうにするかわかりやすく教えることができるかを考え、みんなで協力し合いながら練習しました。男女で学ランやスカートの交換、被りものをつけてパフォーマンスをしたことが楽しく、大西先生にも協力してもらってとても良いパフォーマンスになったと思います。

◎21HR

時間が限られた中、全員で協力し、団結して優勝できたので嬉しかったです。



③ 36人全員をまとめることや、21HRは自分たちで考えたオリジナルダンスだったので教え合うことに時間がかかったことです。頑張ったことは大道具づくりです。地球儀をつくったのですが、なかなかきれいな球体ができず苦戦しました。楽しかったことは、先生を含めて全員でパフォーマンスを披露できたことです。

◎35HR

優勝と聞いて、クラスのみんなで喜びました。正直、期待していました(笑)。ダンスや歌、合いの手を何度も練習したり、小道具や衣装を最後までこだわったりした結果が出てよかったです。何より、みんなが楽しんでパフォーマンスをできたことが最高の思い出です。

② 5分という短い時間の中で劇とダンスをどのように組み合わせるか、またどのようにすれば見ている人にとって理解しやすい内容であるかを考えるのが大変でした。ただ、演技をするのではなく、見ている人を楽しませるために何度も意見を出し合い、一つの作品を作り上げることを頑張りました。また一人一人の個性を生かせる役割を担当してもらったことでより、私達も楽しめるクラスパフォーマンスとなりました。



○体育の部

体育の部優勝クラスに感想を聞きました。

◎11HR

個人競技も団体競技も一人一人が作戦を考えたり練習したりして、積極的に参加することができました。限られた時間の中で皆で助け合い、団結できたので優勝したときの達成感は大きかったです。これからの学校生活でもクラス一丸となり、様々な行事に取り組みしていきたいと思っています。



◎24HR

最高です!やる前から優勝することは決定していたので、当然のことだと思えます。4組の強さをみんなに知らしめることができた最高の場でした。来年はもつと暴れます。



◎31HR

高校生活最後の体育祭で優勝できてとても嬉しです。クラス一丸となって勝ち取った優勝はとても感動しましたし、一丸となることの大切さを改めて知ることができました。体育祭前日の練習日にみんなで一通り競技の練習をしました。誰一人文句を言わず、全員で一生懸命に取り組みすることができました。

優勝クラスの皆さん、感想をありがとうございました!どのクラスも白熱したい体育祭でした。リレーが、最下位になっても決して諦めず走る姿は、とても素晴らしいと思いました。私は係が当たっていたため、31HRの大縄を近くで見えたのですが、誰かが失敗しても「いける!」と回している人が励まし、皆が笑顔でしていると胸がほっこりしました♡



今月号の言葉

「成功は決して偶然ではない。勤勉、忍耐、知識、学び、犠牲、そして何よりも自分が取り組んでいることへの愛情が必要だ。」

エドソン・アランテス・ド・ナシメント



